

2019 年度春学期研究者交流支援制度招聘プログラム実施報告書

商学部専任准教授 姚俊

招聘者 : Dr. XI ZHANG (Jacky), Professor, Head of Dept. Information Management & Management Science

所属機関 : College of Management and Economics, Tianjin University, China

招聘機関 : 8. 19-28, 2019

Dr. Zhang は天津大学経済経営学部の教授であり、ナレッジマネジメントとデータ・サイエンスの専門家である。2018 年の知的資産経営の国際コンファレンスで、企業風土、イノベーションと企業の業績について、新たなデータと研究手法を用いて、その相関関係を解明しようと議論し、共同研究を行うこと目的で 2019 年 8 月 19 日から 28 日までに明治大学に招聘した。

Dr. Zhang は明治大学に訪問する際に、企業風土や文化、従業員のパーセプションと経営者が主張しているもの、イノベーションのメカニズム、企業業績の測定などについて、文献レビューの結果に基づいて、招請責任者と研究を展開するフレームワークについて議論した。また、ウェブからデータを収集する方法や機械学習などの分析手法の適用についても提案した。

さらに、8 月 21 日に明治大学駿河台キャンパスで「The Impact of Social Network Centrality on Managers' Performance: A Holistic View」をテーマに特別講演を行った。講演の内容は Dr. Zhang の最近の研究結果であり、データアナリティックスの手法を用いて、ソーシャル・ネットワークは中国の IT 企業の人的資産マネジメントに与える影響を調査し、技術者出身のマネージャーと一般マネージャー（非技術者出身）の業績の影響要因が異なることを解明し、彼らのパフォーマンスを向上するために、異なる研修方法の適用を提案した。また、講演中、中国の IT 企業の発展の現状、AI やデータアナリティックスが中国企業においてどのように活用されているか、AI を活用した将来の就職マーケットの変化の予測などの研究結果も紹介した。講演は英語で行い、商学部の学生 30 名が参加した。

今回の招聘訪問の成果に基づいて、Dr. Zhang との共同研究を続けるのみならず、天津大学経済経営学部の教育・研究の面での国際交流も展開する予定である。